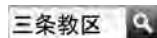


# 三条教区通信

## 第 74 号

発行日 2013年8月1日  
 発行者 三条教務所長 鷲尾 幸雄  
 発行所 真宗大谷派三条教務所  
 〒955-0071 三条市本町2丁目1-57  
 E-mail: sanjo@higashihonganji.or.jp  
 ホームページ: www.gobosama.net



### 今月の法語

〔真宗教団連合『法語カレンダー』より〕

確かな一足一足が  
 念仏によって  
 与えられてくる

宮戸道雄 1928年～

**The working of the Nembutsu bestows me with assuredness to advance forward.**

Miyato Michio (1928-)

### 三条教区災害対策委員会のお知らせ

7月30日未明の集中豪雨により被害を受けられた方々に心からお見舞いを申し上げます。

7月31日現在、第14組西樂寺(春日 崇住職)では、庫裏下車庫に高さ60cm程の浸水があり、境内全域には土砂が流れ込み、同集落の門徒宅で被害に合っていないところはないであろうとのことです。教務所職員がお見舞いのタオルを届け、参堂の復旧作業の手伝いを行いました。

皆様にご協力いただいております三条教区独自の救援金は、2013年7月31日現在、総額13,731,537円となりました。

これまでの救援金寄託状況は以下のとおりです。

2,000,000円 東京教区 2012年2月14日

10,000,000円 仙台教区 2012年4月13日

ご報告いたしますとともに、ご協力の御礼を申し上げます。

これまでの「三条仏教青年有志の会」の方々による実働的な復興支援活動を礎に、新年度、教区において、災害対策委員会規程を一部改正し、三条教区に災害救援・復興支援を行うための実行委員会を設け、教区

内外における災害支援にすみやかにかつ長期的に関わっていく体制を構築することを始めます。  
今後とも皆様のご理解とご協力をお願いします。

### 研修会のご案内

#### ■ 第51回児童夏の集い 開催案内既送

- ◆日時 2013年8月20日(火)～22日(木)
- ◆場所 戸隠キャンプ場
- ◆テーマ 友達の輪～つながり～
- ◆その他 参加申込は締切りました。
- ◆問合せ 三条教務所(担当:五辻)

#### ■ 夏期子ども会巡回 開催案内既送

- ◆日時 2013年8月中
- ◆内容 紙芝居の上演、ゲーム等
- ◆対象 各寺院・教会・保育園・幼稚園等
- ◆問合せ 三条教務所(担当:五辻)

#### ■ 声明基本講習会 開催案内同封

- ◆日時 2012年9月9日(月)9:30～16:00
- ◆場所 教区同朋会館
- ◆講師 声明講習会部門スタッフ
- ◆内容 「得度班」「研鑽班」「法務研鑽班」に分かれての講習
- ◆対象 どなたでも
- ◆参加費 500円
- ◆問合せ 三条教務所(担当:宮野)

#### ■ 「差別と真宗」交流学習会Ⅰ 開催案内同封

- ◆日時 2013年9月12日(木)
- ◆講師 武本 和幸氏(柏崎羽羽原子力発電所の透明性を確保する地域の会 委員)
- ◆講題 「原発問題の本質を共に考える」
- ◆会場 教区同朋会館
- ◆参加費 500円
- ◆問合せ 三条教務所(担当:藤波)

#### ■ KANGYO Primary School 開催案内同封

- ◆日時 ①2013年9月2日(月)15:00～17:00  
②2013年9月3日(火)13:00～15:00
- ◆場所 ①第20組 金寶寺  
②アオーレ長岡 多目的室A
- ◆講師 四衢 亮氏(高山教区 不遠寺)
- ◆内容 王舎城の悲劇について
- ◆対象 どなたでも

- ◆参加費 500 円
- ◆問合せ 三条教務所(担当:五辻)

### ■ 寺院におけるIT活用に関する研修 案内後送

- ◆日 時 2013年9月30日(月)
- ◆講 師 桑原 真二 氏(有限会社ITS社員)  
小林 智光 氏(社会広報部会委員)
- ◆内 容 ホームページやSNSの活用について
- ◆会 場 教区同朋会館
- ◆参加費 500 円
- ◆問合せ 三条教務所(担当:藤波)

### ■ 長岡地区女性研修会 開催案内後送

- ◆日 時 2012年10月1日(火)9:30~15:00
- ◆場 所 第13組善行寺(宮原)
- ◆講 師 里村専精 氏(第20組最福寺前住職)
- ◆テーマ 韋提希に学ぶ一思いを超えた現実と観無量寿経の救い—
- ◆対 象 全ての有縁の方
- ◆参加費 500 円
- ◆問合せ 三条教務所(担当:宮野)

### ■ 仏青報恩講 開催案内後送

- ◆日 時 2013年10月23日(水)
- ◆場 所 三条別院
- ◆講 師 四衢 亮 氏(高山教区 不遠寺)
- ◆対 象 どなたでも
- ◆問合せ 三条教務所(担当:五辻)

### ■ 東北連区保育大会報告

2013年6月1日(土)、2日(日)に「東北連区保育大会」が新潟市チサンホテルを会場に開催され、東北連区からの参加者他、教区内の約60名の保育者が集いました。



大会のテーマは「誕生」。東京教区のアソカ幼稚園教頭鶴見美智子先生を講師に、保育協会発行の「真宗保育のカリキュラム入門」を輪読しながら講義をお聞きし、また班別に討議が行われるなど、大変有意義な会となりました。今年、7月に開催の全国大会のテーマも「誕生」ということで、自分たちの研修が、次につながることも大変意義深いものと感じています。

蒲原幼稚園 北山真澄

(以下参加教諭による感想です)

講義を受けて、誕生の「誕」に「うそ」「いつわり」と言った意味が含まれていることを知り、大変興味深く思いました。うそ(誕)とは、自分の思いを超えたところにあるもの

を示す意味があるのでは?だとすると、生きるということは、自分の思いをはるかに超えたところも、すべて自分のものとして受け止めていくこと?そんなことを考えさせられた講義でした。



科学の発達に伴い、色々なことが自分の思うように、便利になっている(人の誕生までもが)現在だからこそ、思いを超えたはたらきの中で生かされている存在であることを忘れずに保育していきたいと思いました。

蒲原幼稚園 保科春美

講義を受けて、自分のいのちの大切さやありがたみを以前よりも感じることができました。深くまで理解し実践することはまだできませんが、多くのご先祖様と私を取り囲む人々や事象とのご縁によって支えられ、生かされている自分に僅かでも気付くことができよかったです。また、未熟な自分を受け止めてくれる真宗保育に安心感を覚ええました。私も子どもたち一人ひとりをまるごと受け止め、「自分はそのまま受け止められている存在なんだ」と感じてもらえたらと思います。

蒲原幼稚園 山岸彩花

### ■ 帰敬式実践運動研修会報告

2013年5月9日、研修会に参加し、講師の高間重光先生(教学研究所所員)から「法名」、「帰敬式の歴史・意味・願い」などをお聞きました。



教区全ヶ寺への帰敬式に関するアンケートの結果や、各組の意見に触れ、とても多くのことを考える機会をいただいた研修会となりました。

特に印象に残った3点の事柄を中心に気がついたことを記したいと思います。

「帰敬式は、きっかけなのかゴールなのか、立ち位置がはっきりしない」という意見が出されました。

私自身、20年前入寺の折は未受式者でした。当時、近隣のお寺にお参りに行くと、御住職・坊守様がどこでもお念仏される姿に出会いびっくりしましたし、教区蓮如上人五百回お待ち受け法要の取り組みとして行われた、正信偈大唱和に参加した際には感動を覚えたものでした。

正信偈も何も知らず、ご門徒さんと聞法と一緒に出かけた際、「はずかしくて、ナムアミダブツと言えないよ」と言っていたことがつい昨日のようです。そんな私が、入寺後6年を経て「得度したい」と願い出ました。この6年は私にとって大切な時間だったと考えます。

「寺に住む責務・坊守の責務を問われる発言」もありました。

僧伽に奉仕することを放棄していないか、当事者になっていないと頭をたたかれたようです。

「声かけ、歩みが継続できる場所が用意されているか」というアドバイスもありました。

なぜ私自身、「声かけ」、「おさそいの一声」が発せられないのか、ここが問題です。20年経ちましたが私自身何も変わっていないのかも知れません。

「お念仏の生活」、「いただきます、法名を今」の前で、もやもやしています。ひょっとして、これは今の私への呼びかけなのかもしれません。「生涯でただ一人のご門徒を育てたらよい、その一人はあなた自身です。」と高間氏が今も忘れない教えの言葉を紹介してくださり、重みを感じています。

帰敬式実践という課題をいただき、一過性であった私が露わにされました。

担当スタッフ：第15組 浄福寺 青山えい子

### ■ 新任教師研修会報告

6月10日、11日に新任教師研修会が教区同朋会館で行われた。今年で二年目になるこの研修は、大谷派教師取得5年以内の方を対象に行われ、全日程を白衣、間衣で過ごす修練(教師資格を取るために真宗本廟で行われる研修会)のような研修会である。



開会式が終わり、ご講師の藤場俊基氏からの「これだけの有教師者がおられる中でお念仏の声(お勤めの時)がほとんど聞こえてきませんでした」という厳しい一言から始まった。

1日目の講義は、講師の背景を通し、自身にとって「お念仏とは？」ということ講義していただき、「ただ念

仏」このこと一つが定まらない私を見せていただきました。また、廣瀬杲先生の『本尊』より「本尊、それは尊い物とは違ひまして、本当に尊い事」という一文を引用されて、お内佛に向き合うということは、そこから阿弥陀様との関係が物から私の一大事として変わっていく大切な場所であると教えていただきました。

2日目の講義は、大谷派教師資格の意義と責任について。大谷派が大谷派となっていく歴史、その上に立って先輩たちが問い訪ねてきたお念仏。そして私まで届いたお念仏は、「大谷派なる精神」に今、立っているはずの有教師たる私たちの在り方、そのものを問うているのではないかと、とてつもなく大きな課題を投げかけてくださいました。



多田 修氏(第20組 照覚寺)とともに座談を行う三条真宗学院新卒生  
日程の中には座談の時間もあり、班に分かれて思いの課題を話し合い、1日目の夕食時には懇親会も行われアルコールとともに意見も活発に酌み交わされていた。ほかにも外陣出仕に関する習礼など、時間が足りないほど充実した研修となった。



修礼を行う永寶晴香氏(第10組 浄敬寺)

昨年からは実施されたばかりだが、とても有意義な研修会であると、スタッフはもとより一参加者として感じた。まだまだ見直す部分は多いが今後も継続して行って欲しいと願う。

担当スタッフ：第18組 長願寺 直江弘憲

### ■ 全戦争犠牲者追弔法会報告

7月9日、三条別院本堂にて「全戦争犠牲者追弔法会」が厳修されました。雨の降る中、23名の方に出仕いただき、また真宗学院生を含めた30名の方に参加いただきました。

法要後は、学習ビデオ『まだ軍服を着せますか?』の上映会を行い、引き続き井上正氏(第10組受徳寺住職)から助言指導をいただき、改めて宗派と靖国問題との関わりを学ぶ機会となりました。

三条教務所 宮野 慧

### 春季声明講習会報告



6月19日、三条別院本堂にて「春季声明講習会」が開催されました。講師に藤澤善夫氏(本山堂衆)をお招きし、「普通寺院における御縁忌法要の執行について」今回は特に荘厳を中心にご講義いただき、教区内僧侶27名の方が受講されました。

実際に内陣に上がっての実践的な内容もあり、教区御遠忌や各寺院の法要に向けて大変貴重な講習会となりました。

三条教務所 宮野 慧

## 教務所からのお知らせ

### ◎教区会・教区門徒会について

2013年度7月23日から26日まで(25日を除く)開催された教区会及び7月29日開催の教区門徒会において可決された事項については、8月上旬発行の『教区報』にてお知らせします。

### ◎法務手伝い希望について

教区内勤務希望 30代男性 有教師  
可能な寺院がありましたら教務所へ連絡ください。

### ◎出版物のご紹介

#### ポストカード付詩集「命が命を生かす瞬間」



月刊『同朋』誌「おむつの詩」で好評だった詩に、新作と写真入りポストカード12枚付!  
著者: 藤川幸之助  
発行日: 2013/05/13  
ページ数: 72p  
価格: ¥1,200

### ◎ラジオ放送「東本願寺の時間」について

宗派が1951年11月よりラジオ伝道として放送している「東本願寺の時間」について、吉運堂様のご提供により、新潟県でもお聞きいただけます。

- 講師 6/23~8/3 木戸尚志(島根県 正萬寺)
- 講師 8/4~9/14 池田 徹氏(三重教区西恩寺)  
(変更になる場合があります)

○放送局 BSN新潟放送

\*新潟県全域をカバー

- ・小出エリア 1026KHz
- ・中越エリア 1062KHz
- ・下越エリア 1116KHz
- ・塩沢エリア 1485KHz
- ・上越エリア 1530KHz

○時間 毎週金曜日午前5:00~5:10

○提供 吉運堂様

### ◎教区行事予定表

2013年	
8/2(金) 14:00	大谷大学同窓会会議
8/3(土) 14:00	別院院議会
8/6(火) 13:30	真宗同朋の会推進員連絡協議会総会
8/8(木) 13:30	正副組長会
8/20(火)	~22日 第51回児童夏の集い
8/22(木) 14:00	教化センター
8/26(月) 13:30	坊守役員会
8/29(金) 15:00	声明研修会部門会議
8/30(土) 10:00 14:00	女性研修会部門会議 (遠)広報部会
8/31(土)	~9/1 真宗学院一泊研修会
9/2(月)	~3日 KANGYO primary school
9/3(火) 15:00	声明研修会部門スタッフ学習会
9/4(水) 14:00	企画委員会
9/6(金) 14:00	大谷大学同窓会
9/9(月) 9:30	声明基本講習会
9/12(木) 14:00	「差別と真宗」交流学習会 I
9/19(木) 14:00	教化センター
9/23(月)	~26日 別院秋季彼岸会
9/25(水)	~26日 教如上人400回忌法要
9/26(木)	教化センター
9/30(月) 14:00	社会広報研修会
10/1(火) 9:30	女性研修会(第13組宮原善行寺) ~3日 中村久子展(推進員主催)
10/3(木) 10:00	推進員研修会
10/7(月)	~8日 差別と真宗交流学習会 II(福島)
10/10(木) 14:00	教化センター
10/16(水) 14:00	企画委員会
10/17(木) 14:00	教化センター
10/23(水)	仏青報恩講
10/24(木) 14:00	教化センター
10/25(金) 8:30	別院秋の清掃奉仕(おみがき他)

(遠)は三条教区宗祖親鸞聖人七百五十回御遠忌実行委員会関連であることを示します。

行事日程(会場)重複防止の便宜上、教区・別院主催以外の行事が一部含まれています。また、日程は変更される場合があります。

## 新潟親鸞学会からのお知らせ

特別展「親鸞となむの大地」記念講演  
第2回 公開講演会開催 ご案内

明年4月開催の特別展「親鸞となむの大地」開催に向け、この6月に新潟市で第1回の講演会を開きました。この度はその第2弾として、寺島実郎氏をお招きし公開講演会を開催いたします。

寺島講師は、『経済界のリーダーとしを知る力』(PHP新書)として上梓されておられます。

今回は、特別の思いを持って新潟県(上越市)にご来駕いただきます。皆さま、なかなか無いご縁かと存じます。ぜひお誘い合せて、お出かけいただきますようご案内申し上げます。

## 記

日 時 2013年(平成25年)8月5日(月)

16:30 開場受付

17:45 開会式

18:00 講演(約90分)

19:30 閉会式

会 場 上越文化会館 大ホール

(上越市新光町1-9-10 電話025-525-4103)

北陸自動車道上越ICより車 約5分、上信越自動車道上越高田ICより車 15分、JR直江津駅よりタクシー 約10分 JR春日山駅より徒歩5分

聴講料 無 料

講 題 「今を生きる親鸞」

親鸞の思想から見えてくる教訓、日本の方向性などについて、平易明快に御高説をいただきます。

※詳しくは同梱のチラシをご覧ください。

【新潟親鸞学会入会の申し込み・お問い合わせ】

新潟親鸞学会事務局 担当 富沢慶栄

〒951-8061 新潟市中央区西堀通二番町783 超願寺内

☎025-222-2820 FAX 025-222-2830

Eメール choganji@nifty.com

新潟親鸞学会デスク(ブログ):

<http://niigata-shinran.cocolog-nifty.com/blog/>

## 三条仏青有志会ボランティア

いつもご協力ありがとうございます。

子どもたちは夏休みをむかえました。その夏休みに福島のごどもたちを迎え、楽しい夏休みのお手伝いを計画しています。

つきましては、お手伝いしてくださる方を募集いたします。よろしく願いいたします。

## 「夏の福島プロジェクトお手伝い募集」

この度、下記日程にて「～夏休み大自然でキャンプ&お寺宿泊体験～」なる企画を既存の教区行事、「三条教区児童夏の集い」に参加させていただく形で開催いたします。

お忙しい時期とは存じますが、お手伝いいただきたくご案内申し上げます。

教区内の若いみなさんは既に教区夏の集いにスタッフとしてお手伝いくださるかたが多いと思いますので、とくに児連、仏青OBの世代のみなさん、坊守会のみなさんなどに、夏の集いの日程の前後(19日・22日・23日・24日)を中心にお手伝いのお願いしたいと思いいご案内させていただきました。よろしくご協力お願いいたします。

下記がおおまかな日程です。

19日 福島への迎え・到着後夕食等

20日・21日 三条教区児童夏の集い(長野県・戸隠キャンプ場)

22日 夏の集いより別院へ帰ってきてからの夕食等

23日 別院にて活動(海へ行って遊ぶことを計画中)

24日 福島への送り等

お手伝いについての詳細はご協力いただけますみなさんと相談させていただきたいと思ひます。

ぜひとも、一日でも半日でも、スポットでも関わっていただき、子どもたち、保護者とふれあって、被災地の現状を知っていただければと思ひます。

なにかとご多忙のことと思ひますが、かさねてご協力いただけますようお願いいたします。

お問い合わせ、お手伝い参加の方は、

[k-enku@i.softbank.jp](mailto:k-enku@i.softbank.jp) (北島栄誠)までメールください。

・期日 2013年8月19日(月)～24日(土)

・会場 ○新潟県・三条別院

(三条市本町2-1-57 TEL0256-33-0007)

○長野県・戸隠キャンプ場

(長野県長野市戸隠3694)

・詳細↓

<http://ameblo.jp/v-saigai-otani/entry-11560358858.html>

